

# 第VI章 生命保険の加入状況

## 1. 生命保険加入率

民間の生命保険会社や郵便局、J A（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や生命共済（個人年金保険やグループ保険、財形は除く）の加入率（被保険者となっている割合）は、全体で79.8%、男性で77.6%、女性で81.5%となっている。（図表VI-1）

<図表 VI-1> 生命保険加入率〔性別〕

(単位：%)

	N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等
全体	4,844	79.8	64.9	2.0	3.8	13.8
男性	2,141	77.6	65.2	1.9	3.4	10.7
女性	2,703	81.5	64.6	2.2	4.1	16.2

\*民保はかんぽ生命を含む  
\*集計対象は18～79歳

【参考】前回と比較すると、「J A（農協）」が2.2ポイント減少している。

(単位：%)

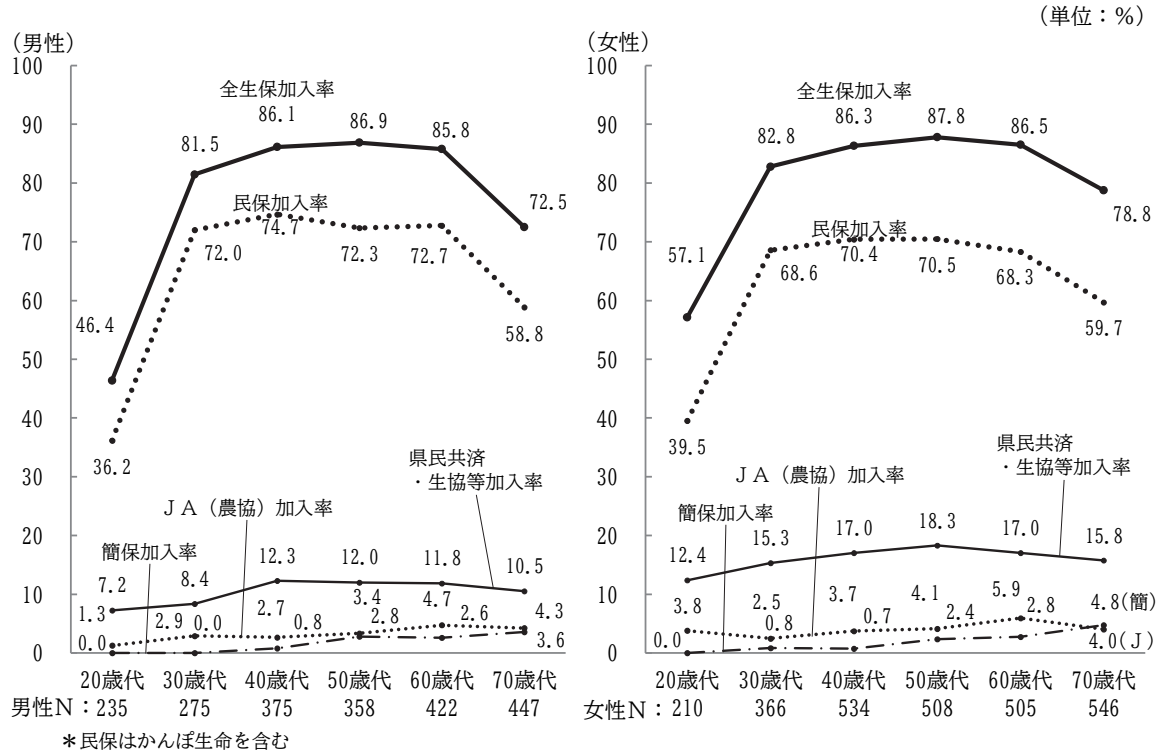
	N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等	
全体	2022(令和4)年	3,851	80.8	66.3	1.5	3.7	13.9
	2019(令和元)年	4,014	82.1	67.8	2.1	5.9	13.8
	2016(平成28)年	4,056	81.0	66.1	3.1	5.6	15.4
	2013(平成25)年	4,043	81.5	65.7	5.0	6.5	14.9
	2010(平成22)年	4,076	79.2	59.7	13.6	6.3	13.8
	2007(平成19)年	4,059	79.9	57.2	18.3	7.3	13.5
	2004(平成16)年	4,202	77.9	54.5	21.8	8.4	12.3
	2001(平成13)年	4,197	77.7	54.3	26.9	9.2	9.7
	1998(平成10)年	4,217	76.2	52.9	27.2	9.5	7.2
	1996(平成8)年	4,388	77.6	55.4	27.2	10.5	7.3
男性	2022(令和4)年	1,694	79.0	66.9	1.4	3.2	10.8
	2019(令和元)年	1,765	81.1	67.6	2.0	5.8	11.0
	2016(平成28)年	1,746	80.6	66.3	2.2	6.1	12.7
	2013(平成25)年	1,769	80.9	67.8	4.2	6.8	12.9
	2010(平成22)年	1,848	79.0	63.4	10.5	6.4	11.7
	2007(平成19)年	1,862	80.8	62.7	14.4	8.2	11.3
	2004(平成16)年	1,856	79.5	60.9	17.7	9.3	10.5
	2001(平成13)年	1,937	80.1	61.3	23.0	9.5	9.5
	1998(平成10)年	1,953	79.2	62.1	23.1	10.7	7.7
	1996(平成8)年	2,049	81.1	64.6	23.2	12.2	7.3
女性	2022(令和4)年	2,157	82.2	65.8	1.5	4.1	16.4
	2019(令和元)年	2,249	82.9	67.9	2.1	5.9	16.0
	2016(平成28)年	2,310	81.3	66.1	3.8	5.3	17.5
	2013(平成25)年	2,274	81.9	64.1	5.6	6.2	16.4
	2010(平成22)年	2,228	79.5	56.6	16.2	6.2	15.4
	2007(平成19)年	2,197	79.2	52.5	21.6	6.6	15.3
	2004(平成16)年	2,346	76.6	49.4	25.1	7.8	13.7
	2001(平成13)年	2,260	75.6	48.4	30.4	9.0	10.0
	1998(平成10)年	2,264	73.6	44.9	30.7	8.5	6.8
	1996(平成8)年	2,339	74.5	47.3	30.7	8.9	7.3

\*2010(平成22)年調査以降の民保はかんぽ生命を含む

\*前回以前と時系列比較をするために、前回までと同様に対象年齢を18～69歳として再集計した。

性・年齢別に全生保の生命保険加入率をみると、男女とも40～60歳代で高くなっている。  
 取扱機関別にみると、民保加入率は、男性では30～60歳代で、女性では40～50歳代で、それぞれ7割を超えて高くなっている。(図表VI-2)

<図表 VI-2> 生命保険加入率〔性・年齢別〕



性・年齢別に全生保の加入率を時系列で見ると、男性20歳代では46.4%と1996（平成8）年以降で最も加入率が低くなっている。（図表VI-3）

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

<図表 VI-3>生命保険加入率（全生保）〔性・年齢別〕—時系列—

（単位：％，（ ）内の数値はN）

		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
男	2022（令和4）年	46.4（235）	81.5（275）	86.1（375）	86.9（358）	85.8（422）	72.5（447）
	2019（令和元）年	58.5（205）	82.4（296）	91.0（422）	86.1（389）	82.9（410）	— —
	2016（平成28）年	58.2（194）	84.1（290）	88.1（369）	87.8（327）	81.6（517）	— —
	2013（平成25）年	52.4（191）	84.1（301）	87.5（353）	87.6（330）	83.3（564）	— —
	2010（平成22）年	51.3（228）	82.3（339）	89.0（345）	89.5（370）	78.6（519）	— —
	2007（平成19）年	53.8（249）	88.5（347）	91.8（353）	85.4（444）	80.7（431）	— —
	2004（平成16）年	56.6（219）	83.0（318）	90.1（333）	86.9（421）	79.3（521）	— —
	2001（平成13）年	55.8（258）	86.6（305）	91.7（386）	85.6（486）	79.6（456）	— —
	1998（平成10）年	62.7（268）	83.9（342）	86.7（437）	84.6（428）	78.2（435）	— —
1996（平成8）年	60.6（254）	90.5（327）	89.0（471）	85.6（443）	79.4（514）	— —	
女	2022（令和4）年	57.1（210）	82.8（366）	86.3（534）	87.8（508）	86.5（505）	78.8（546）
	2019（令和元）年	59.9（197）	82.8（383）	89.0（526）	87.3（511）	84.5（593）	— —
	2016（平成28）年	53.2（201）	81.3（406）	87.1（543）	88.1（472）	83.5（648）	— —
	2013（平成25）年	56.8（192）	78.5（409）	90.0（530）	88.1（452）	83.0（658）	— —
	2010（平成22）年	52.8（250）	79.7（428）	88.8（484）	85.4（453）	81.1（572）	— —
	2007（平成19）年	58.1（270）	82.1（468）	86.5（422）	86.3（510）	77.5（494）	— —
	2004（平成16）年	55.8（276）	80.3（466）	82.9（438）	80.6（599）	77.5（528）	— —
	2001（平成13）年	59.6（280）	74.8（437）	82.0（482）	80.8（525）	76.9（497）	— —
	1998（平成10）年	58.9（297）	77.3（405）	77.9（503）	76.8（512）	74.4（515）	— —
1996（平成8）年	62.6（286）	77.2（429）	77.8（631）	79.1（493）	73.3（457）	— —	

## 2. 生命保険・個人年金保険加入率

民間の生命保険会社や郵便局、J A（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や生命共済（個人年金保険も含む。ただし、グループ保険、財形は除く）の加入率（被保険者となっている割合）は、全体で81.3%、男性で78.3%、女性で83.6%となっている。（図表VI-4）

<図表 VI-4> 生命保険・個人年金保険加入率〔性別〕

(単位：%)

	N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等
全体	4,844	81.3	66.9	2.3	4.6	14.2
男性	2,141	78.3	66.3	2.0	3.9	11.2
女性	2,703	83.6	67.4	2.5	5.1	16.5

\*民保はかんぽ生命を含む  
\*集計対象は18～79歳

【参考】前回と比較すると、「J A（農協）」が2.2ポイント減少している。

(単位：%)

		N	全生保	民保	簡保	J A (農協)	県民共済・ 生協等
全体	2022(令和4)年	3,851	82.2	68.4	1.6	4.5	14.3
	2019(令和元)年	4,014	83.4	69.9	2.6	6.7	14.2
	2016(平成28)年	4,056	82.4	68.3	3.9	6.5	15.8
	2013(平成25)年	4,043	82.9	68.4	6.0	7.0	15.3
	2010(平成22)年	4,076	80.7	62.7	15.4	6.7	14.3
	2007(平成19)年	4,059	81.5	59.6	20.4	8.1	13.9
	2004(平成16)年	4,202	79.5	56.6	23.6	9.2	12.8
	2001(平成13)年	4,197	80.6	57.0	29.4	9.8	10.2
	1998(平成10)年	4,217	81.6	57.6	30.4	10.4	8.1
	1996(平成8)年	4,388	81.7	60.0	29.8	11.2	8.4
男性	2022(令和4)年	1,694	79.6	67.9	1.5	3.6	11.3
	2019(令和元)年	1,765	82.0	69.0	2.2	6.3	11.5
	2016(平成28)年	1,746	81.7	67.9	2.7	6.6	13.1
	2013(平成25)年	1,769	82.1	69.5	4.7	7.1	13.3
	2010(平成22)年	1,848	79.9	65.5	12.0	6.7	12.4
	2007(平成19)年	1,862	81.9	64.4	16.0	9.1	11.9
	2004(平成16)年	1,856	80.7	62.1	19.6	10.0	11.0
	2001(平成13)年	1,937	82.1	62.6	24.5	10.0	10.1
	1998(平成10)年	1,953	83.9	64.9	26.5	11.6	8.4
	1996(平成8)年	2,049	84.3	67.6	25.0	13.3	8.7
女性	2022(令和4)年	2,157	84.2	68.8	1.7	5.3	16.6
	2019(令和元)年	2,249	84.5	70.7	2.8	7.0	16.4
	2016(平成28)年	2,310	83.0	68.7	4.7	6.3	17.8
	2013(平成25)年	2,274	83.6	67.5	6.9	6.9	16.8
	2010(平成22)年	2,228	81.4	60.3	18.2	6.8	15.8
	2007(平成19)年	2,197	81.2	55.6	24.1	7.3	15.6
	2004(平成16)年	2,346	78.6	52.3	26.7	8.5	14.2
	2001(平成13)年	2,260	79.3	52.2	33.6	9.6	10.4
	1998(平成10)年	2,264	79.6	51.3	33.8	9.4	7.8
	1996(平成8)年	2,339	79.4	53.4	34.0	9.4	8.0

\*2010(平成22)年調査以降の民保はかんぽ生命を含む

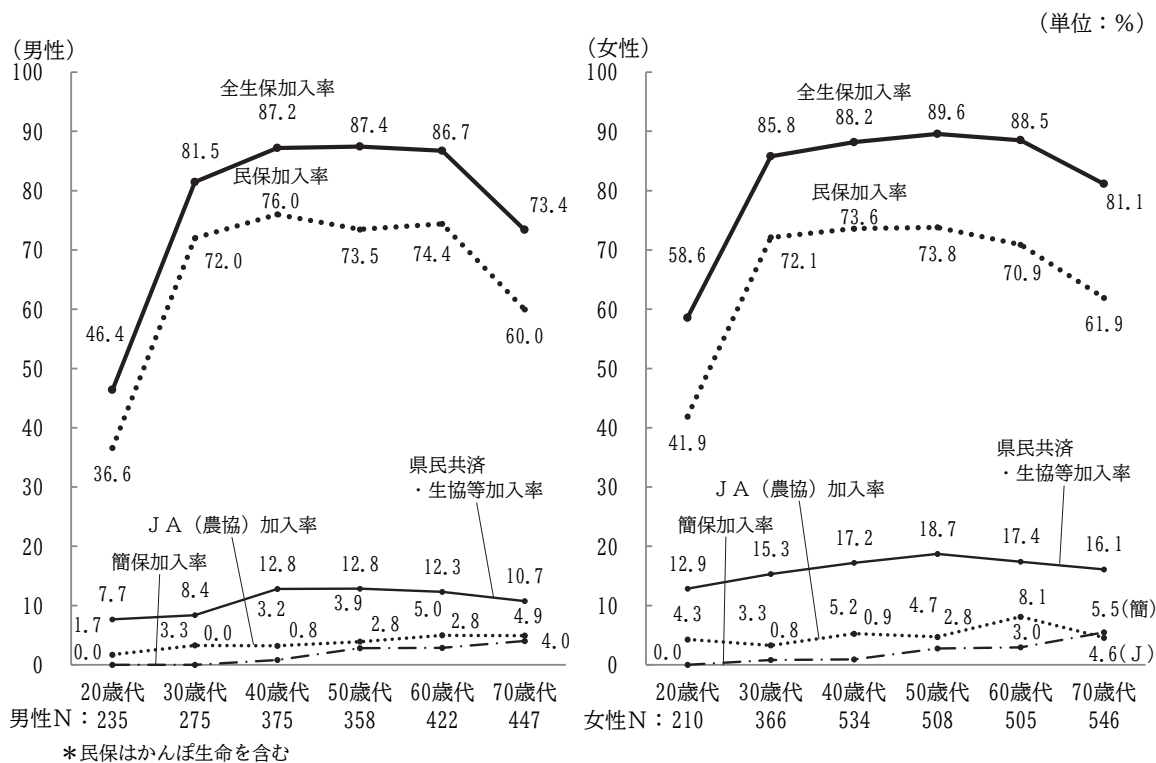
\*前回以前と時系列比較をするために、前回までと同様に対象年齢を18～69歳として再集計した。

性・年齢別にみると、全生保の生命保険・個人年金保険加入率は男女とも 40～60 歳代で高くなっている。

取扱機関別にみると、民保加入率は男性では 30～60 歳代で、女性では 30～50 歳代で、それぞれ 7 割を超えて高くなっている。(図表VI-5)

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

<図表 VI-5> 生命保険・個人年金保険加入率〔性・年齢別〕



### 3. 年間払込保険料（全生保）

民間の生命保険会社や郵便局、JA（農協）、県民共済・生協等で取り扱っている生命保険や個人年金保険の加入者のうち実際に保険料を支払っている人の年間払込保険料（一時払や頭金の保険料は除く）の平均は、全体が17.9万円、男性が20.6万円、女性が16.0万円となっている。（図表VI-6）

<図表 VI-6> 年間払込保険料（全生保）〔性別〕

〔集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者〕

(単位：%)									
	N	12万円未満	12~24万円未満	24~36万円未満	36~48万円未満	48~60万円未満	60万円以上	わからない	平均
全体	3,216	39.5	30.2	13.3	4.4	1.9	3.3	7.5	17.9万円
男性	1,347	33.0	29.1	15.7	6.2	2.5	4.5	8.9	20.6万円
女性	1,869	44.1	31.0	11.6	3.1	1.4	2.4	6.4	16.0万円

\*集計対象は18~79歳

【参考】前回と比較すると、年間払込保険料の平均は男性で1.9万円減少している。

(単位：%)										
	N	12万円未満	12~24万円未満	24~36万円未満	36~48万円未満	48~60万円未満	60万円以上	わからない	平均	
全体	2022(令和4)年	2,664	37.2	30.4	14.3	4.7	2.1	3.5	7.7	18.7万円
	2019(令和元)年	2,943	34.1	31.1	15.9	6.4	2.9	3.4	6.4	19.6万円
	2016(平成28)年	2,943	34.9	32.6	14.8	6.2	2.2	3.9	5.4	19.7万円
	2013(平成25)年	2,988	32.2	32.3	16.2	6.9	2.8	3.8	5.8	20.7万円
	2010(平成22)年	2,907	30.6	31.6	16.5	7.6	3.4	4.0	6.3	21.6万円
	2007(平成19)年	2,897	25.8	32.0	16.9	7.5	3.6	5.4	8.8	23.7万円
	2004(平成16)年	2,878	24.7	31.4	17.7	8.8	4.1	6.3	7.0	25.2万円
	2001(平成13)年	3,067	19.9	32.0	20.1	10.5	6.5	8.2	2.9	28.0万円
	1998(平成10)年	3,087	16.5	30.9	21.9	10.3	5.9	9.0	5.6	29.7万円
	1996(平成8)年	3,289	16.7	32.1	20.7	11.5	5.2	8.7	5.1	28.5万円
男性	2022(令和4)年	1,115	30.1	28.5	17.5	6.5	3.0	4.8	9.4	21.5万円
	2019(令和元)年	1,254	25.8	28.3	21.5	9.1	3.6	4.9	6.9	23.4万円
	2016(平成28)年	1,234	26.7	33.6	16.7	9.5	2.9	5.2	5.4	22.8万円
	2013(平成25)年	1,272	24.4	31.7	18.9	9.5	4.2	5.2	6.1	24.1万円
	2010(平成22)年	1,289	22.3	31.5	19.9	9.8	4.7	5.7	6.1	25.4万円
	2007(平成19)年	1,324	18.1	28.6	20.6	11.0	5.2	7.0	9.4	28.6万円
	2004(平成16)年	1,292	16.3	27.9	21.5	11.8	5.4	9.4	7.7	31.0万円
	2001(平成13)年	1,452	13.3	28.7	23.1	13.7	8.2	9.3	3.7	31.5万円
	1998(平成10)年	1,460	9.5	25.4	25.3	13.3	7.6	12.5	6.3	35.8万円
	1996(平成8)年	1,577	10.4	26.8	23.3	15.4	6.1	11.3	6.7	33.7万円
女性	2022(令和4)年	1,549	42.2	31.8	12.1	3.4	1.5	2.5	6.5	16.6万円
	2019(令和元)年	1,689	40.2	33.1	11.7	4.3	2.4	2.2	6.0	16.8万円
	2016(平成28)年	1,709	40.8	31.8	13.5	3.7	1.8	3.0	5.4	17.4万円
	2013(平成25)年	1,716	37.9	32.7	14.2	5.0	1.7	2.9	5.5	18.2万円
	2010(平成22)年	1,618	37.2	31.8	13.8	5.9	2.3	2.6	6.4	18.5万円
	2007(平成19)年	1,573	32.4	34.8	13.9	4.5	2.2	4.1	8.3	19.6万円
	2004(平成16)年	1,586	31.5	34.2	14.6	6.4	3.0	3.8	6.5	20.5万円
	2001(平成13)年	1,615	25.9	34.9	17.4	7.7	4.9	7.1	2.1	24.9万円
	1998(平成10)年	1,627	22.7	35.8	18.8	7.6	4.4	5.8	4.9	24.4万円
	1996(平成8)年	1,712	22.5	37.0	18.3	7.9	4.3	6.3	3.7	24.0万円

\*前回以前と時系列比較をするために、前回までと同様に対象年齢を18~69歳として再集計した。

性・年齢別にみると、年間払込保険料の平均は、男女とも50歳代（男性25.5万円、女性19.0万円）で最も高額となっている。（図表VI-7）

なお、その他の属性別のデータについては巻末「付属統計資料」に掲載。

<図表 VI-7> 年間払込保険料（全生保）〔性・年齢別〕

〔集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者〕

（単位：万円）

